

平成30年第2回定例会（9月議会）
建設部 提出資料（9月14日）

建設委員会・分科会

【予算関係】

○ 建設部	平成30年度9月補正予算案の概要について	・・・	1
○ 技術管理課	平成30年度9月補正予算案の概要について	・・・	2
○ 道路課	地方道路交付金事業 秋田雄和本荘線（水沢橋工区）に係る債務負担行為の設定について	・・・	3
○ 河川砂防課	平成30年度9月補正予算案の概要について	・・・	5
○ 建築住宅課	平成30年度9月補正予算案の概要について	・・・	7
○ 営繕課	平成30年度9月補正予算案の概要について	・・・	10

平成30年度9月補正予算案の概要について

平成30年9月14日
建設部

1 一般会計 840,865千円

(1) 「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業 30,000千円 (単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
あきた安全安心住まい推進事業(住宅リフォーム推進)	30,000	住宅リフォーム推進事業補助金
		①安全安心型(災害復旧分) 5,000
		②子育て世帯(持ち家型) 25,000

(2) ブロック塀に対する安全対策 20,141千円 (単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
県有建築物大規模修繕事業	20,141	県有施設のコンクリートブロック塀の撤去等

(3) 公共事業 787,000千円 (単位：千円)

区分	事業費	事業名
国庫補助事業	680,000	河川改修事業
県単独事業	107,000	県単砂防事業

(4) その他 3,724千円 (単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
設計積算及び電算化調査費	1,901	北秋田市新規加入に伴う秋田県電子入札システム改修費
がけ地近接等危険住宅移転事業	1,238	がけ地近接等危険住宅移転事業費補助金
木造住宅耐震改修等事業	585	木造住宅耐震改修等事業補助金

(5) 債務負担行為 (530,000千円) (単位：千円)

事業名	限度額	事業内容
地方道路交付金事業(道路維持費分)	530,000	(主)秋田雄和本荘線 水沢橋工区 橋梁下部工(平成31年度から平成32年度まで)

平成30年度9月補正予算案の概要について

平成30年9月14日
技 術 管 理 課

1 概 要

- ・「秋田県電子入札システム」の共同利用に、平成31年度より北秋田市が新たに加入することに伴い、必要となる同システムの改修を実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
設計積算及び電算化調査費	1,901	秋田県電子入札システムの改修

3 事業内容

- ・新たに北秋田市が共同利用に加入することから、同システムへ接続するための改修を実施
- ・なお、県がシステムの著作権を保有し、システム全般の管理をしていることから、改修については県が自ら行い、改修完了後に北秋田市が経費を負担

<参 考>

秋田県電子入札システム

(1) 概 要

インターネットを利用して、公共事業の入札参加申請から落札決定までの、入札事務を一元的に処理するシステム

(2) 共同利用の効果

受注者：発注機関に左右されずに同じ操作・機器類で入札契約事務が可能

発注者：個別システムを開発・運営する必要がなく経費縮減が可能

県及び加入済市町村：運営費の縮減が可能

(3) 共同利用の加入状況

- ・大仙市 (H19)、由利本荘市 (H22)、男鹿市 (H23)、鹿角市 (H27)、横手市 (H28)、潟上市 (H28)、八峰町 (H28)、美郷町 (H28)、仙北市 (H29)、湯沢市 (H29)、大館市 (H30) の9市2町が加入済み
- ・北秋田市が平成31年4月から加入予定

地方道路交付金事業 秋田雄和本荘線 ^{みずさわぼし}（水沢橋工区）に係る債務負担行為の設定について

平成30年9月14日
道 路 課

1 概 要

- 平成30年度から着手を予定している水沢橋の橋梁下部工（P2橋脚）の工事期間が3カ年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

（1）路線名・場所

（主）秋田雄和本荘線 秋田市雄和相川地内 水沢橋

（2）内 容

橋梁下部工（P2橋脚 1基、基礎工：ニューマチックケーソン基礎）

- 工期：平成30年度～32年度の3カ年
- 金額：530,000千円

H30予算額	0千円
H31債務負担行為設定額	340,000千円
H32債務負担行為設定額	190,000千円
合 計	530,000千円

（3）スケジュール

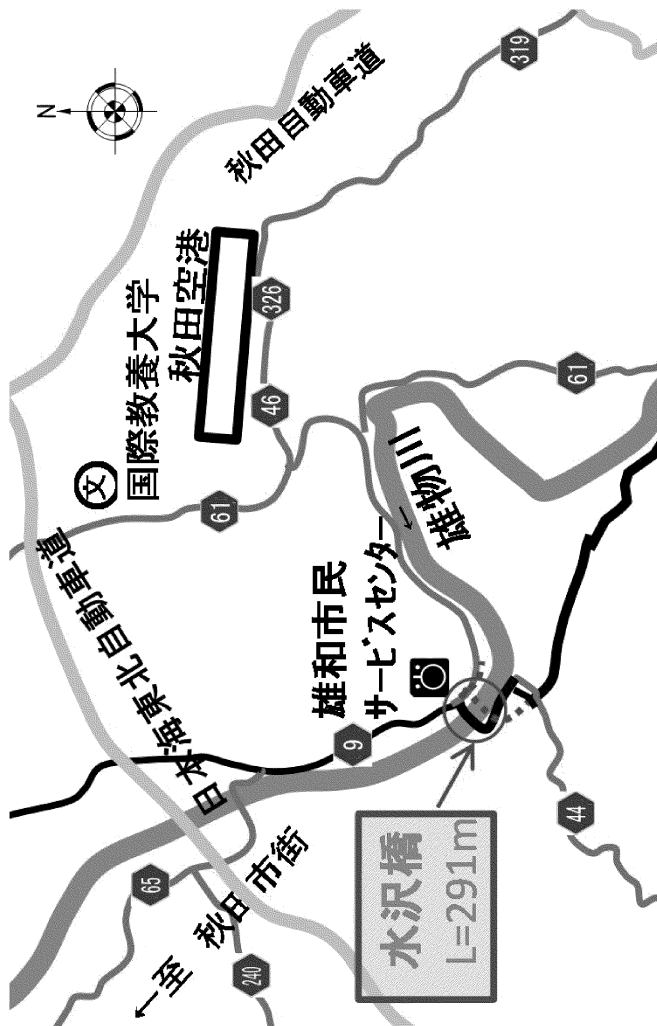


■ 灰色塗：債務負担行為設定工種

地方道路交付金事業(水沢橋工区)

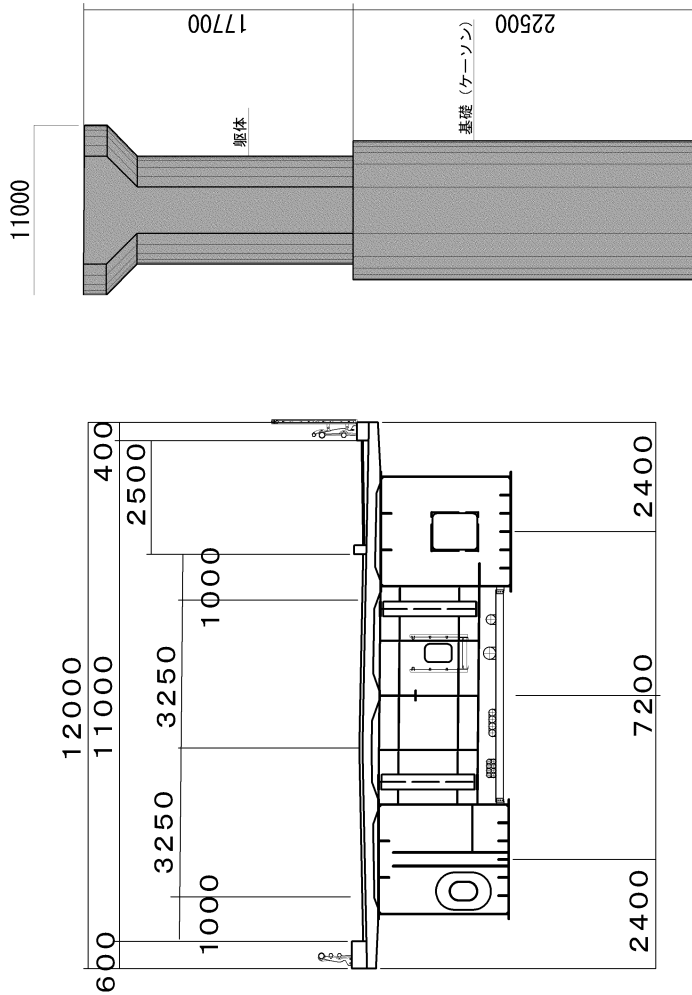
4径間連続非合成鋼箱桁橋

位置図

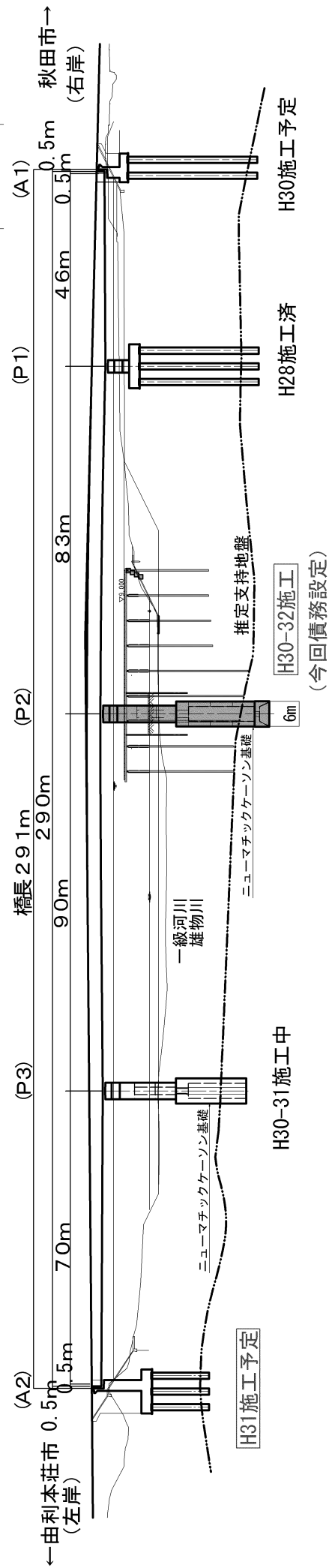


断面図

単位: mm



側面図



平成30年度9月補正予算案の概要について

平成30年9月14日
河川砂防課

1 概要

- ・ 5月18日からの豪雨による浸水被害に対し、再度災害防止のための河川改修を実施
- ・ 5月、7月豪雨により被害を受けた地すべり防止区域内の土砂災害対策を実施

2 事業の内訳

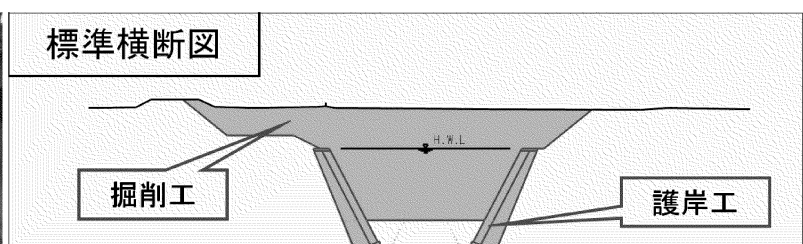
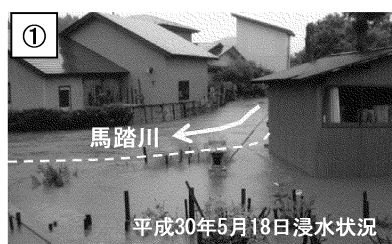
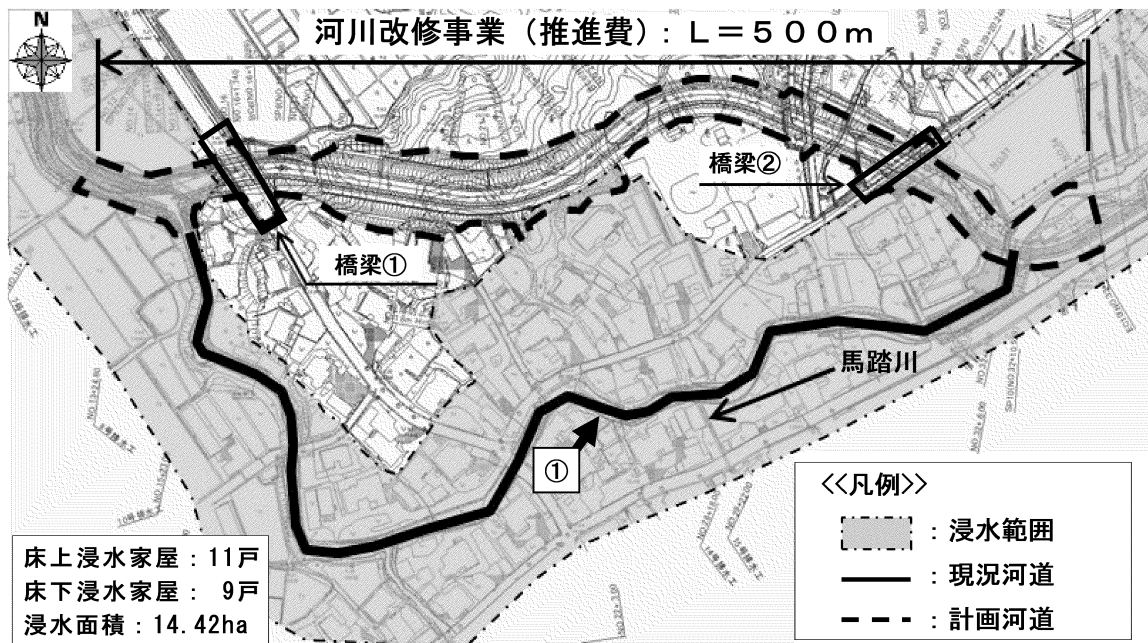
(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
河川改修事業	680,000	掘削工、護岸工、橋梁工 等 (馬踏川)
県単砂防事業	107,000	測量、調査・設計 等 (芦沢地区) 掘削工、法面工 等 (中間口地区)
合計	787,000	

3 事業内容

(1) 河川改修事業 (災害対策等緊急事業推進費)

- ・ 事業箇所…馬踏川 (秋田市金足片田)



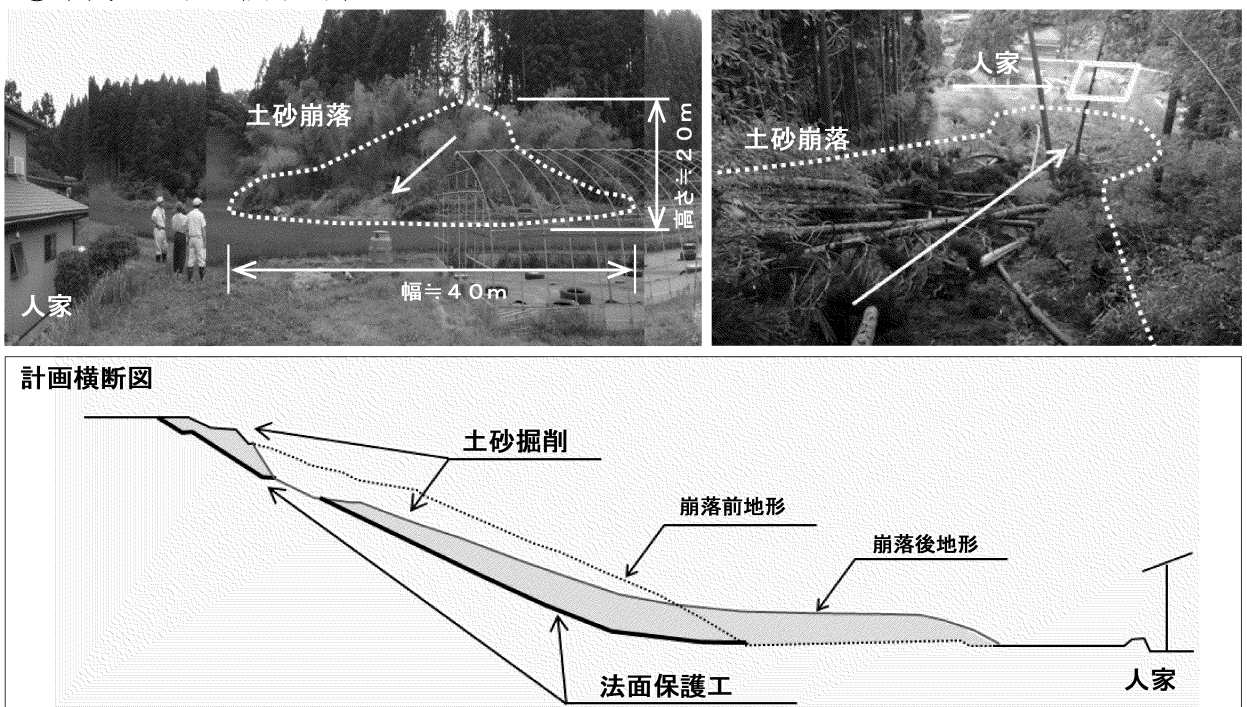
(2) 県単砂防事業

・事業箇所…芦沢地区（男鹿市）外1箇所

①芦沢地区（男鹿市）



②中間口地区（男鹿市）



平成30年度9月補正予算案の概要について

平成30年9月14日
建築住宅課

1. 概要

- ・安全・安心な居住環境を確保するため、がけ地近接等危険住宅の解消を促進
- ・地震による被害の防止・軽減を図るため、木造住宅の耐震化を促進
- ・住宅リフォームの子育て世帯における需要や5月の大雨被害等に対応するため、補助戸数を拡大

2. 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
がけ地近接等危険住宅移転事業	1,238	危険住宅の移転1戸
木造住宅耐震改修等事業	585	耐震診断7戸、耐震改修5戸
あきた安全安心住まい推進事業	30,000	安全安心型50戸、子育て世帯90戸
合計	31,823	

3. 事業内容

(1) がけ地近接等危険住宅移転事業 1,238千円

①市町村が実施するがけ地近接等危険住宅移転事業への協調補助

[危険住宅移転補助：1戸、1,238千円(当初：1戸→補正後：2戸)]

[事業イメージ]		<ul style="list-style-type: none"> ・危険住宅を安全な場所に移転する所有者へ、住宅の除却費、土地取得費及び建設費の一部を補助 				
所有者	補助金交付申請	市町村	市町村補助額(補助限度額) 4,952千円/戸			所有者負担 残額
	補助金交付決定 支払い		国補助 (1/2) 2,476千円	県補助 (1/4) 1,238千円	市町村負担 (1/4) 1,238千円	
		[負担割合]				
		国 1/2				
		県 1/4				
		市町村 1/4				

②平成30年度事業実施予定市町村：鹿角市(今回補正分)・能代市(当初分)

③補助事業実績数

(単位：戸)

	S47~H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合計
全国	18,626	22	28	17	29	40	30	—	18,792
秋田県	539	0	1	1	0	1	2	(2)	(546)

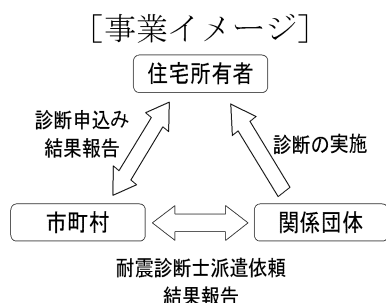
※H30：予定戸数

(2) 木造住宅耐震改修等事業

585千円

①市町村が実施する住宅耐震診断補助事業への協調補助

[耐震診断補助：7戸、210千円（当初：45戸 → 補正後：52戸）]



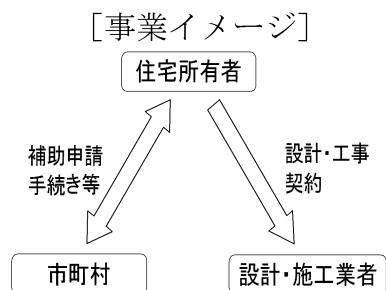
・市町村が建築設計等関係団体と耐震診断業務委託契約を行い診断士を派遣（耐震診断士派遣：平成29年度～） ※耐震診断業務委託：130千円/戸（定額）			
市町村業務委託額 120千円/戸			
国補助 (1/2) 60千円	県補助 (1/4) 30千円	市町村負担 (1/4) 30千円	所有者負担 (定額) 10千円

○補助事業制定市町村(17市町村)[平成30年度補助事業実施市町村：17市町村]

秋田市、大館市、鹿角市、北秋田市、能代市、男鹿市、潟上市、由利本荘市、大仙市、横手市、小坂町、三種町、八郎潟町、五城目町、井川町、美郷町、上小阿仁村

②市町村が実施する住宅耐震改修補助事業への協調補助

[耐震改修補助：5戸、375千円（当初：3戸 → 補正後：8戸）]



・耐震改修を行う者へ市町村が改修費用の一部を補助 ※耐震改修工事 平均 160㎡/戸（10千円/㎡）で算定 （改修費：1,600千円）			
市町村補助額（補助限度額）300千円/戸			
国補助 (1/2) 150千円	県補助 (1/4) 75千円	市町村負担 (1/4) 75千円	所有者負担 1,300千円

○補助事業制定市町村（15市町）[平成30年度補助事業実施市町：4市町]

秋田市、大館市、鹿角市、北秋田市、能代市、男鹿市、潟上市、由利本荘市、にかほ市、大仙市、横手市、小坂町、八郎潟町、五城目町、美郷町

③補助事業実績数

(単位：戸)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
耐震診断	40	20	16	22	10	14	4	5	9	1	—	141
耐震診断派遣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18	(52)	(70)
耐震改修	0	1	0	3	1	3	2	2	1	1	(8)	(22)

※H30：予定戸数

※耐震診断：H29年度終了／耐震診断派遣：H29年度開始

(3) あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進） 30,000千円

・住宅リフォームの子育て世帯における需要や5月の大雨被害等に対応するため、補助戸数を拡大することにより、子育て世帯の住環境整備への負担軽減と、自然災害により被災した住宅の復旧支援を継続する。

①安全安心型（災害復旧分） 約50戸（5,000千円）

②子育て世帯（持ち家型） 約90戸（25,000千円）

③補正後の事業概要

	安全安心型		子育て世帯	
	(持ち家)	災害復旧分	持ち家型	空き家購入型
対象者	—	被災住宅の所有者等	18歳以下の子2人以上と同居している親子世帯	18歳以下の子1人以上と同居している親子世帯
補助対象 工事費	耐震化、長寿命化、バリアフリー化、省エネ化、克雪化に資する工事	補助対象住宅に係る災害復旧工事	増築・改築・修繕・模様替など	
補助額	補助対象額の10% 限度額：12万円		補助対象額の20% 限度額：40万円	補助対象額の30% 限度額：60万円
当初予算額 (予定戸数)	240,000千円 (2,000戸)		128,000千円 (400戸)	54,000千円 (100戸)

当初予算合計 422,000千円

補正予算額 (予定戸数)	—	5,000千円 (50戸)	25,000千円 (90戸)	—
-----------------	---	------------------	-------------------	---

補正予算合計 30,000千円

補正後予算額 (予定戸数)	240,000千円 (2,000戸)	5,000千円 (50戸)	153,000千円 (490戸)	54,000千円 (100戸)
------------------	-----------------------	------------------	---------------------	--------------------

補正後予算合計 452,000千円

④当初予算執行状況 (平成30年8月末現在)

	予算額	執行済み額	予算執行率
安全安心型 (持ち家) (災害復旧分)	240,000千円 (2,000戸)	187,158千円 (1,862戸)	79.0%
		2,596千円 (25戸)	
子育て世帯 (持ち家型) (空き家購入型)	128,000千円 (400戸) 54,000千円 (100戸)	87,680千円 (288戸)	68.5%
		24,250千円 (42戸)	44.9%

平成30年度9月補正予算案の概要について

平成30年9月14日
営 繕 課

1 概 要

- 平成30年6月18日の大阪府北部の地震で発生したコンクリートブロック塀の倒壊事故を受け、緊急点検を行った結果、安全面で課題が認められた県有施設のコンクリートブロック塀等の安全対策を実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内訳
県有建築物大規模修繕事業	20,141	コンクリートブロック塀の撤去等

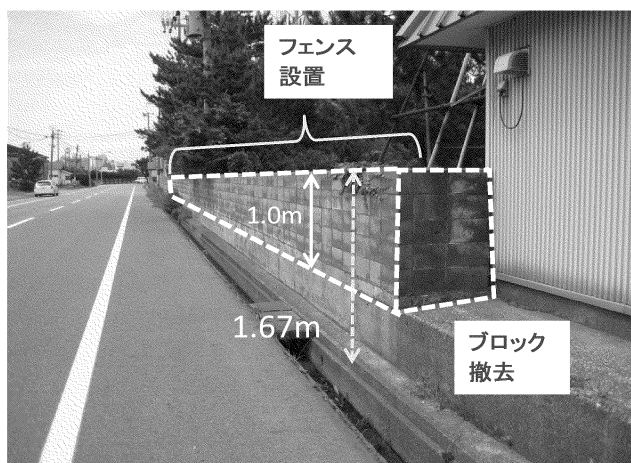
3 事業内容

- 実施箇所・・・計6施設

(単位：千円)

施設名	事業費	対策箇所の概要
山本地域振興局（能代市）	2,628	CB造、L = 108.0 m、撤去
公 舎（秋田市）	1,723	CB造、L = 53.0 m、一部撤去・改修
計量検定センター（秋田市）	8,412	CB造、L = 171.2 m、フェンス設置
秋田港湾事務所（秋田市）	1,821	CB造、L = 22.6 m、撤去・フェンス設置
職業訓練センター（秋田市）	1,128	組積造、L = 7.2 m、撤去・門設置
仙北地域振興局（大仙市）	4,429	CB造、L = 59.6 m、撤去・フェンス設置

注) CB造：コンクリートブロック造



秋田港湾事務所



計量検定センター

※緊急対応する箇所

- 次の2施設については、特に危険度が高いことから、既定の予算で対応済
平鹿地域振興局重機車庫（横手市）・・・ブロック塀改修（9月中旬公告予定）
計量検定センター（秋田市）・・・ブロック塀撤去（工事施工中）
フェンス新設（補正予算で対応予定）